

令和元～2年度 長期総合計画 検証シート

施策No. 施策名	施策10 学習成果の活用促進						主管	教育委員会
								生涯学習課
施策の概要	基本目標	基本目標1 あらゆる世代が生涯にわたって成長し輝くまちの実現						
	10年後の 目指す姿	●学習成果を活かせる仕組みが構築され、その成果を地域活動に活用する意識が醸成されています。						
	主な取り組み	① 学習成果を活かすことができる仕組みの構築						
								*施策を構成する行政計画事業の進捗は、裏面「行政計画事業」を参照。
施策の執行状況	施策の指標	指標名	策定時 (2018年度末)	R元(2019) 年度末	R2(2020) 年度末	目標		出典
						2023年度末	2028年度末	
		生涯学習の成果を地域活動に活用している区民の割合	—	— (調査未実施)	— (調査未実施)	40%	50%	台東区民の意識調査
検証結果	A	(施策及び施策の指標の実績、構成する行政計画事業の進捗・成果・課題等を踏まえ、長期総合計画一部修正(ポストコロナ)を見据えて取り組みを検証)						
		<p><施策の概要> モデル事業として実施した「地域活動体験講座」の検証結果を踏まえ、区民一人ひとりが学習の成果を活かし、地域で活躍することを目的とした学習講座及び情報提供・相談対応などの支援を「台東区民カレッジ」として実施している。</p>						
		<p><施策の指標> ・生涯学習の成果を地域活動に活用している区民の割合(一) 事業実施のための準備期間であったため、指標値算出のための調査実施は行っていない。今後、「台東区民カレッジ」の実施を通じて、目標達成に向けて取り組んでいく。</p>						
		<p><今後の方向性> ・地域課題の学習や地域活動体験、仲間との協働的な学習などを取り入れた「地域活動体験講座」は、区民が地域活動への意欲を高め、地域活動のきっかけをつくる機会として有効であるため、継続的に実施していく。 ・学習成果を地域に活かしたいと希望する区民を、多様な活動機会につなげるため、一人ひとりに合った情報提供、相談、関係機関等への仲介、活動を求める人とのマッチング等の支援(コーディネート)の充実を図っていく。 ・現在新型コロナウイルス感染症の影響により、話し合いによる協働的な学習を講座内に取り入れることや、地域の活動が自粛されているため、活動へとつなげる取り組みが難しい状況にある。しかしながら、多様で複雑化する地域課題に対応するためには、区民や地域団体等が主体的に地域づくりに取り組むことが重要であるため、長期的視点に立って本事業を継続的に推進していく。</p>						
施策を構成する行政計画事業の進捗								
	(事業No.) 行政計画事業名	所管課	本事業の取り組み (平成30年度事業量)	計画事業量	年度別 事業計画	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (実績は見込み)
1	台東区民カレッジの展開	生涯学習課	地域活動体験講座	実施	目標	実施	実施	—
			(—)		実績	実施	実施	—
		生涯学習課	学習成果を活かすことができる仕組みの構築	検討・実施	目標	検討	検討	実施
			(検討)		実績	検討	検討	実施